

第5回

# パステルタッグ プロジェクト



移行期・成人期  
医療的ケア者

## 在宅・救急医療連携セミナー

### 在宅における気道エマージェンシー

救急医から学ぶ

# 「こんな時どうする？」

## ハンズオンセミナー



### 実践で学びましょう！

医療的ケア者の「もしもの時」を想定した  
実践研修です。少人数に分かれて行います。  
(1ブース6名×5ブース)

10種のシナリオに沿って、専門の講師、医師  
から緊急時対応を学ぶことができます。

現場目線の連携ポイント カニユレ・気道トラブル  
緊急時の対応と判断

対象

- 医療的ケア者、ご家族
- 在宅医療に関わる医師、看護師、理学療法士、  
介護福祉士、相談員など多職種の方々

【定員】30名

参加費  
無料

日時

2026年

5月10日(日) 15:00~17:00



講師

- TraCARE 講師
- 埼玉県内の救急医・集中治療医  
(小児・成人)

会場

埼玉県総合医局機構  
地域医療教育センター  
(埼玉県立小児医療センター内)

申込

<https://x.gd/ZLUkf>



締切  
3月31日

【お問合せ】TEL 0493-21-5005  
シャローム病院 総務課 鋤柄・長濱  
すきから

主催：シャローム病院・北里大学メディカルセンター

共催：社会福祉法人 昴・地域センターたいよう・埼玉県医療的ケア児等支援センター

助成：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

大人になっても。



## 在宅と救急、医療と地域、専門職と家族。

それぞれが繋がり、いざという時に支え合える地域をつくるために。  
在宅と救急が同じイメージを共有することを目指します。

(救命)  
3次医療

(かかりつけ)  
1次医療



(救急)  
2次医療

子どもも、大人も

0次医療  
(家族)

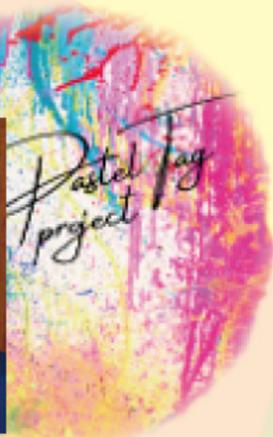
### パステルタッグ プロジェクト



シャローム病院  
在宅診療部  
小児・移行期部門  
中村 小百合 医師



北里大学メディカルセンター  
救急科 副部長 田村 智 医師



医療的ケア者の在宅・救急の連携を目指す  
「パステルタッグプロジェクト」。

TraCARE と埼玉県内の先生方とのつながりから  
新たな学びの形へ！

パステルタッグプロジェクトは 2024 年に発足し、  
「医療的ケア者の暮らし」を軸に学びを重ねて  
きました。本セミナーは初の体験型研修として  
気管切開ケアをテーマに多職種が判断と  
連携を共有し、顔の見える関係づくり  
を目指します。

TraCARE



TraCARE は、気管切開孔・永久気管孔  
をもつ方が在宅から急性期まで安心して  
過ごせることを目指す活動です。  
必要な知識・技術・仕組みを整理し、医療的  
ケア者とケアチームが安心できる環境づくりに  
取り組んでいます。

日常の不安や「もしも」に備え、できることを  
一緒に学びながら安心につなげていきましょう。



TraCARE  
横浜市立みなと赤十字病院  
集中治療部 藤澤 美智子 医師

### 埼玉県内の 救急医・集中治療医 (小児 / 成人)



埼玉県立小児医療センター  
集中治療科 谷 昌憲 医師

救急医・集中治療医は、主に病院で気管  
切開孔・永久気管孔を有する患者さんの  
急性期診療にあたります。

日常生活における不安・懸念をぜひ我々と  
共有してください。我々も学ぶ場になる、  
顔の見える貴重な機会ですので、ぜひ一緒に  
ディスカッションしましょう！



Emergency